

市民活動状況

市内NPO法人数	33 団体
当センター登録団体数	143 団体
当センター登録会員数	6,808人
4月来館者数	126人
4月印刷機利用枚数	59,404枚

ひびき



発行枚数 650枚 メール配信 100団体

発行人 指定管理者NPO法人茨城県南生活者ネット 龍ヶ崎市市民活動センター長 田沼信之

龍ヶ崎市市民活動センターは社会貢献活動を行う団体を支援するための施設です。
 会議スペース・作業スペース・印刷機・紙折り機・パソコン・多目的室等(1階)や
 大会議室・小会議室・パソコン室・和室・工作室(2階)・陶芸室(1階外倉庫隣り)がご利用いただけます。
 開館時間 = 午前9時～午後7時(日曜祝日は午後5時まで)2階各室は夜間も(午後10時まで)利用可能です。
 休館日 = 月曜日および年末年始、特別に定める日
 〒301-0004 龍ヶ崎市馴馬町2445 TEL 0297-63-0030 / FAX 0297-63-0571
 E-mail r-suwan@titan.ocn.ne.jp URL http://r-shimin.sakura.ne.jp/

新型コロナウイルス感染拡大防止策として市民活動センターを臨時休館させていただいています。
 長らくご不便をおかけしました。利用の再開は6月9日(火)の予定です。

今月のトップニュース

センター長の「目指せ！市民活動日本一」 その88



指定管理者5年計画の一部修正

予想もしなかった新型コロナの感染拡大！臨時休館が長引き、ほとんどの活動が一時休止に追い込まれた。この数年で倍増した龍ヶ崎の141の登録団体。20分野に分類されるがそれぞれの方法で活動再開を模索している。果たして再開後、仲間は集まってくれるだろうか？

現在の2か月先までの予約情報は例月の約8割。

しかし、なんといっても不要不急の外出禁止が3ヶ月以上続くと市民活動は確実に停滞している。第2波の備えも欠かせない。
 アンケートによれば龍ヶ崎市市民活動センター利用者の最多年代層は70歳代。

再開後に計画することは登録団体活動の現状把握。
 これからの1年は人を集めての啓発活動は後回しにして、個々の現場応援活動に・・・元にもどるまでに1年かかるかも？

とにかく、コロナ感染拡大防止対策と同様、回復は個別に対応。
 それには現場訪問が欠かせない。

しばらくは「利用者第一」から「現場第一」にギャチェンジしようと思う。



コロナウイルス感染防止対策のコツ

コロナウィルス感染防止推進 市民活動

- ① 全員マスクの着用。 ② 原則 Stay Home。
- ③ 3密回避 (特に、人との距離は1メートル以上あける)。
- ④ 手洗い、アルコール消毒の徹底。
- ⑤ 県外、国外からの移住者等の受け入れは原則見合わせ。
- ⑥ ハイリスク者(①～⑤を守らない人等)との接近・接触回避。

命を守るため、各自自覚して頑張りましょう。

新型コロナ感染が叫ばれる今日、友人から「コロナウイルス感染防止推進 市民活動」についての行動指針をいただいた。

注目は⑥ なるほどなるほど・・・特に高齢者には自分の身を守るという観点から①～⑤よりもっと大切な事なのかと思いました。



マスクをしよう



うちで過ごそう



手を洗おう

竹林整備のご縁「古民家カフェ木鋸(きのこ)／稲敷」とのネットワーク

仲間から竹林整備に誘われて訪問した。

環境整備で活躍する「NPOバイオライフ」と「龍ヶ崎発明教室」の皆さん他が活動していた。

今回で5回目なるという。ほぼ半分が整備されたもよう。竹の伐採に使用するチェーンソーや伐採工具は修理して使っているとのこと。

この日は竹の子も焼いた。ふかふか・古民家店長木鋸のお心遣いで「賄い飯」をいただいた。まさに自然食品のてんぷら。ポリームタツプリ。

NPO 法人KCNで活躍していた元仲間との出会いも生まれた。

池田店長は任意団体「小野川をきれいにする会」の代表者としても活躍中で、今年2月には「霞ヶ浦湖上体験と霞ヶ浦ふれあいランド」も開催したとのこと。

活動には霞ヶ浦周辺の鳥の生息調査の歴史調査や江戸時代に小野川舟運の発着地「伊佐津河岸」としての歴史調査も含まれ、なにやら龍ヶ崎市と相通じる親近感が生じてきた。コラボができないものだろうか？？ 素晴らしい仲間との出会いを授かった。



三密防止で行われたNPO法人茨城県南生活者ネットの総会



①検温 ②窓は解放 ③2m間隔 ④短時間開催に加えて、ネットミーティングによる4名の参加者と委任状提出者での開催でした。来賓のコミュニティ推進課長はネットミーティングにて参加。パソコン+プロジェクターとスマホでのZOOMアプリによるネットワーク。コミュニティ推進課長の来賓ご挨拶もしっかりと会場に受信されました。議長の短時間開催の要請に参加者が協力、総会は予定時間を大幅に短縮、30分で終了。当日の議案はすべて可決しました。さらに、2つの団体から活動休止に伴う、補助金申請の報告もありました。

さあ、今年度はこの1年をどう守り通すか・・・
囁やかれる秋の第二波も念頭に・・・



センター長の携帯用パソコン購入

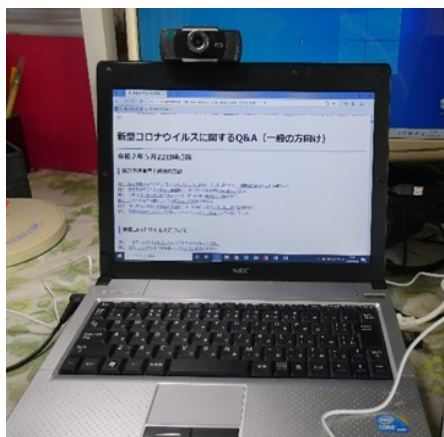
新型コロナ感染『特別定額給付金』に感謝！

取材の更なる促進を目的にネット購入した。

出来事をyoutubeに発信することが仲間との繋がりをさらに豊にするとともに、毎日の感動を無駄にしてはもったいないと思いはじめたからである。

ところで、今やパソコンは中古品で性能は充分。今回の購入品は12.1インチ、i5、Yihi付でなんと1万9千円で格安get。

これにバッテリーと会議用ウェブカメラを別途購入、さらにZOOMミーティングアプリをインストールし仲間とのテレワークを開始した。合計2万6千円



龍ヶ崎短歌会

朝夕を庭に啄み首かしげとび去る一羽の鶴を友とす

日野林 佐智子
藤澤 宏至